
長野県諏訪市 サステナブルシティ — SUWA LAKE FAUNTAIN PROJECT —

地方創生☆政策アイデアコンテスト2025

中央大学大学院 戦略経営研究科戦略経営専攻
宮永ゼミ 地方創生プロジェクト

中川 亮 福島 沙織

調査対象地：長野県諏訪市

人口： 約47,000人（隣市の長野県茅野市とほぼ同じ）

面積： 約109 km²（神奈川県鎌倉市とほぼ同じ広さ）

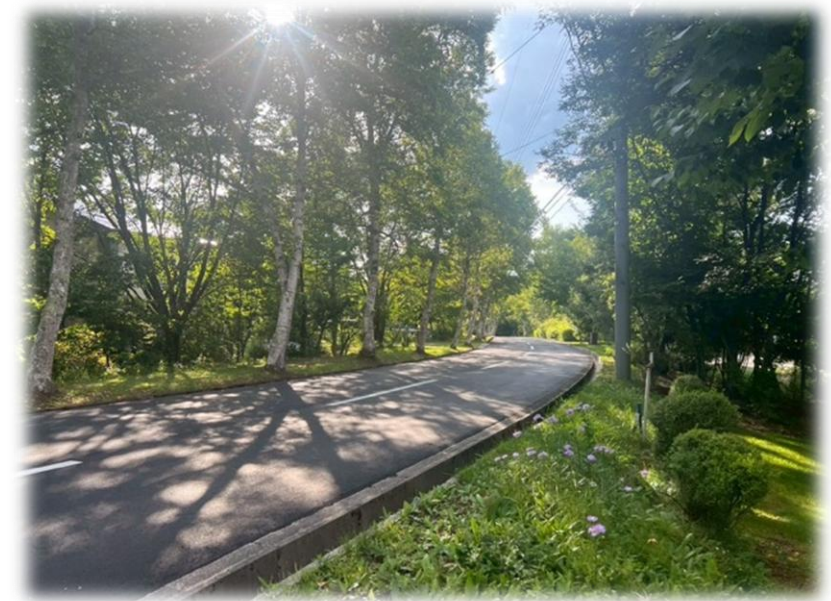
産業： 東洋のスイスと呼ばれた精密機械産業の集積地、時計・光学・精密機器分野の企業が多い。

観光・文化： 諏訪湖、霧ヶ峰高原、日本最古級神社の1つである諏訪大社、上諏訪温泉など**多彩な観光資源**
毎年夏に行われる「諏訪湖花火大会」や7年に一度の「御柱祭」は全国的にも有名である。

立地・交通： 長野県の中央に位置し、中央自動車道・中央本線が通過する交通拠点。
東京や名古屋から電車で各2時間半程度の**首都圏・中京圏からの良好なアクセス**。

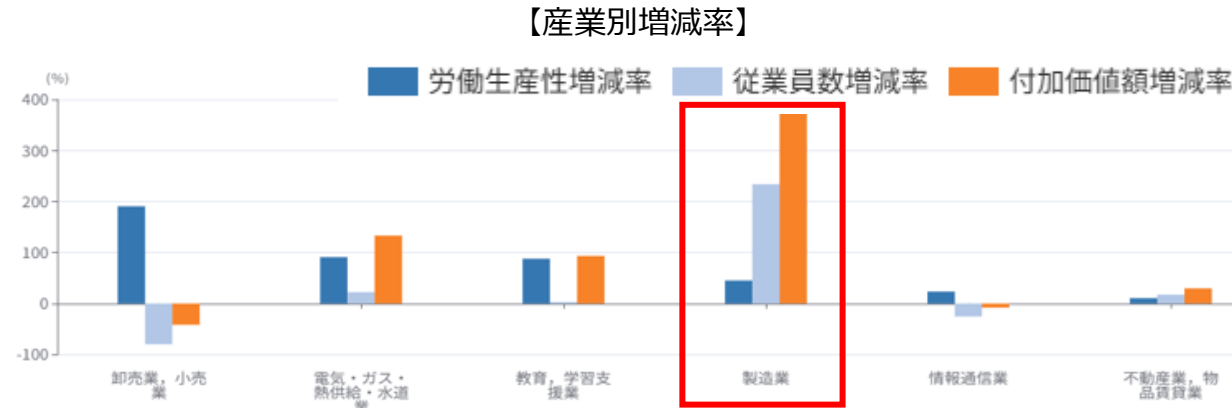
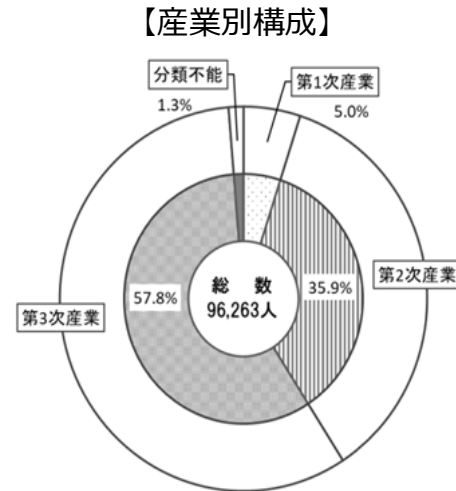
○ 調査対象地としたきっかけ

- 社会人学生である私たちは、中央大学大学院 戦略経営研究科に通い、未来のビジネスリーダーを目指し、仕事に、勉学に奮闘中です。
- 2025年8月、所属するファイナンスゼミでのゼミ合宿にて長野県諏訪市を訪問し、素晴らしい自然と歴史ある街並みを堪能しました。
- しかし…、**豊富な観光資源とは裏腹に、諏訪市が抱える社会課題を知る**ことになり、この**社会課題の解決を通じて、地域創生に繋がることを目指し**施策立案を行いました。



産業別就業者構成と産業別増減率（長野県諏訪市）

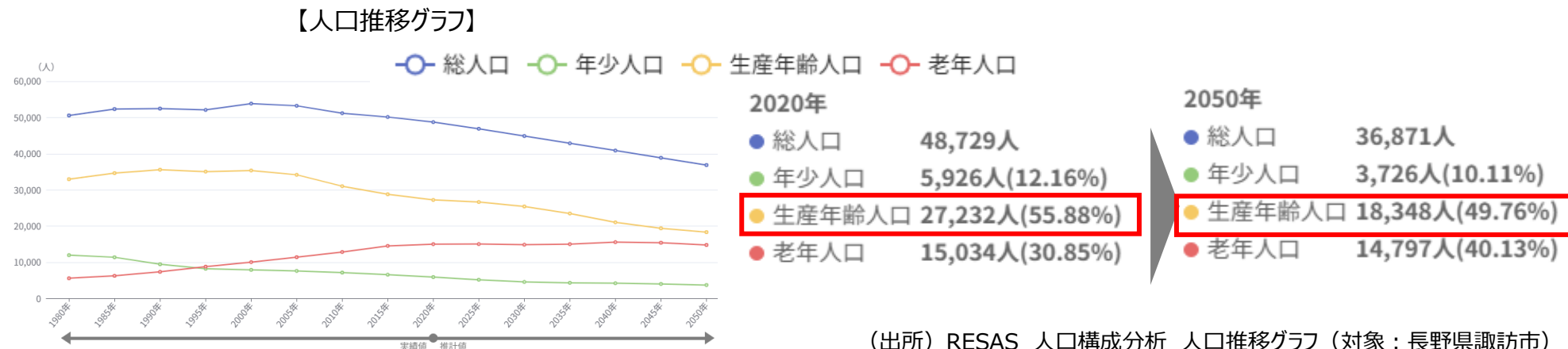
- 諏訪市は**二次産業比率が高く**、特に精密機械や時計・計測機器産業に特化した製造業が地域経済を牽引。



(出所) 諏訪地方統計要覧 令和6年度案 諏訪地方統計事務連絡会議 ([38408.pdf](#)) 記載 令和2年度国勢調査

人口推移グラフ（長野県諏訪市）

- 2050年までに総人口減少（-24%程度）とともに、生産年齢人口は約0.9万人減の減少見込み。
- 2050年には総人口に占める老年人口割合において**2.5人に1人が高齢者**になる見込み。



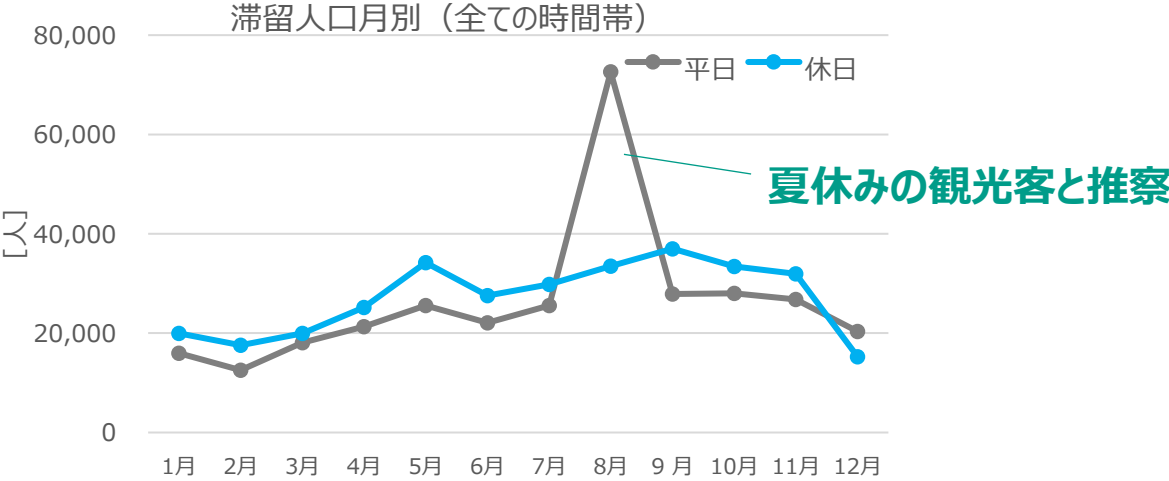
(出所) RESAS 人口構成分析 人口推移グラフ（対象：長野県諏訪市）

産業・人口における 長野県諏訪市の課題

- ✓ 地域を支える精密機械、時計・計測機器産業にも、人口動態の変化による影響が想定される。
- ✓ 生産年齢人口の減少や老年人口割合の上昇は、**中核産業の人材確保や企業誘致に影響を及ぼす可能性**とともに、**消費市場縮小による地域経済存続の危機**に直面する可能性も。

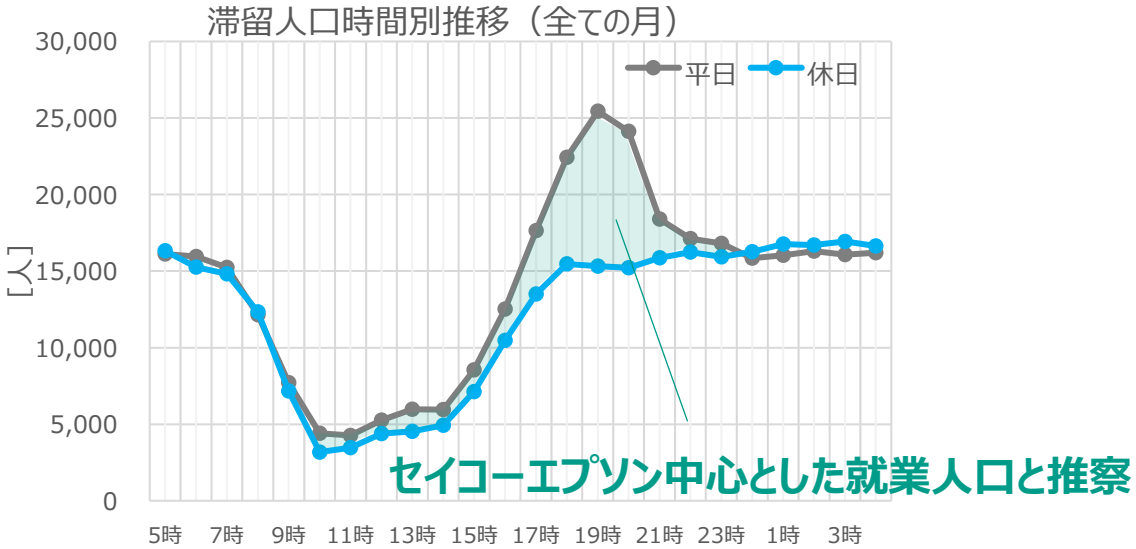
他県からの滞留人口メッシュ分析（上諏訪駅周辺対象）

【月別滞留人口（すべての時間帯）】



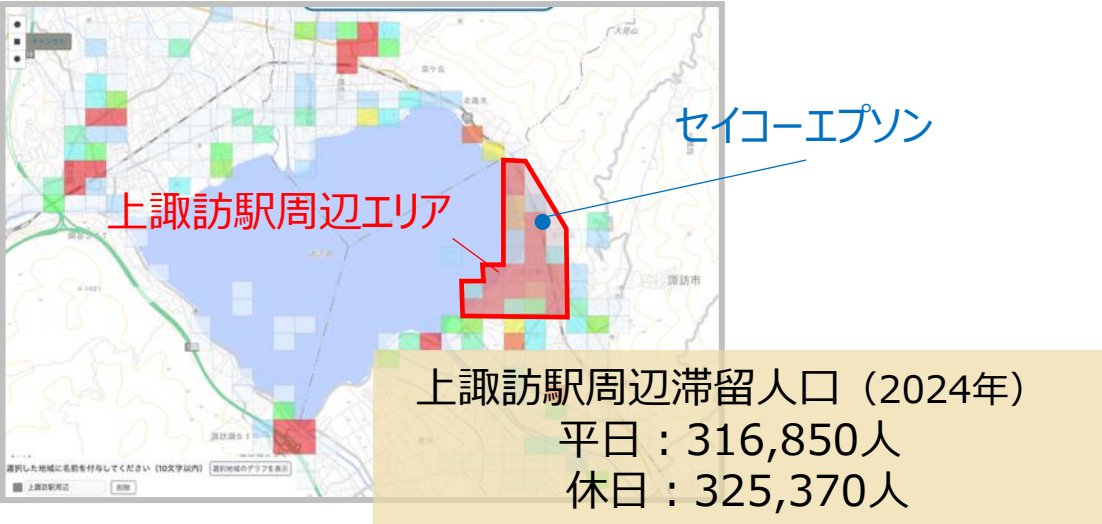
（出所）RESAS 滞留人口メッシュ分析 滞留人口の月別推移（地域：上諏訪駅周辺）

【時間別滞留人口（すべての月）】



（出所）RESAS 滞留人口メッシュ分析 滞留人口の時間別推移（地域：上諏訪駅周辺）

【上諏訪駅周辺滞留人口メッシュ分析（特定居住地：他都道府県を選択）】



（出所）RESAS 滞留人口メッシュ分析 メッシュ表示（地域：上諏訪駅周辺）

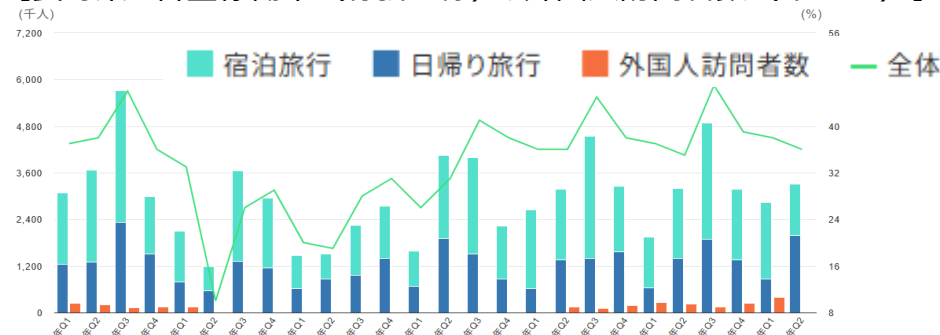
上諏訪駅周辺における滞留人口推移

- ✓ 平日の滞留人口が多くなる8月は夏休みの観光客と推定され、休日の滞留人口は年間を通じて横ばい。
- ✓ また平日の上諏訪駅周辺は就業人口も多く、セイコーエプソン本社等、精密関連メーカーの従業員も一定程度いることが想定される。
- ✓ 8月を除き、平日の純粋な他の都道府県からの観光客はより少ないことが推察される。

長野県の平均客室稼働率・外国人訪問者数

- 直近1年間の平均客室稼働率は、京都府約65%に対して、長野県は約39%と大きく下回っている。
- 同期間の平均外国人訪問者数においても京都府の約 1/5と顕著な差。

【長野県の客室稼働率（緑折れ線）、外国人訪問者数（オレンジ）】



(出所) RAIDA 感染症回復：旅行 旅行者数（国内旅行者数：旅行目的 観光・レジャー、外国人訪問者数：訪問目的 観光・レジャー、客室稼働率：客室の種類 全部）

長野県における外国人延べ宿泊者数・構成比

- 長野県内で、諏訪市に宿泊する外国人構成比はわずか2.4%であり、十分な宿泊滞在に繋がっていないことがわかる。

(単位：人泊、%)

区 分	令和4年		令和5年		対前年増減	対前年比
	延宿泊者数	構成比	延宿泊者数	構成比		
東 信 州	35,302	26.3	186,919	19.7	151,617	429.5
佐 久	31,394	23.3	177,490	18.7	146,096	465.4
上 田	3,908	2.9	9,429	1.0	5,521	141.3
諏 訪	2,839	2.1	23,069	2.4	20,230	712.6
伊 那 路	2,956	2.2	15,060	1.6	12,104	409.5
上伊那	963	0.7	5,367	0.6	4,404	457.3
南信州	1,993	1.5	9,693	1.0	7,700	386.4

令和5年
構成比 2.4%

国別の宿泊者数比較（人泊：人数×泊数）

- 長野県内の宿泊者数は、国を問わず、滞在日数（泊数）は短く、人泊換算で大きく遅れをとっているといえる。



(出所) JNTO 日本の観光統計データ

観光における諏訪市の課題

- ✓ 長野県を訪れる人は国内居住者・訪日観光客ともに日帰り中心で、京都府の数字を大きく下回る。
- ✓ 特に訪日観光客においては、長野県の中でも諏訪市に宿泊する比率が低く、観光の“ゴールデンルート”から外れていることも1つの要因であると推察。

長野県諏訪市の観光における特色

長野県諏訪市の観光名所

- 上諏訪や諏訪湖を中心に、**街歩き、歴史、温泉巡り、酒蔵巡り**などの**コト消費**が充実。

○諏訪大社



○御柱祭



○高島城



○諏訪5蔵 酒造めぐり



○諏訪湖祭湖上花火大会



○霧ヶ峰高原



○片倉館



○湖畔公園足湯

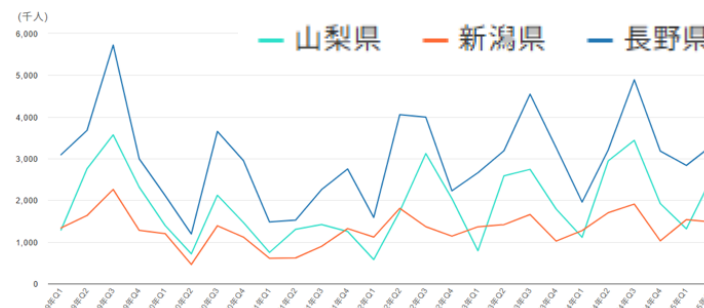


(出所) [特集記事](#) | [諏訪市観光ガイド](#) | [諏訪観光協会 公式サイト](#)

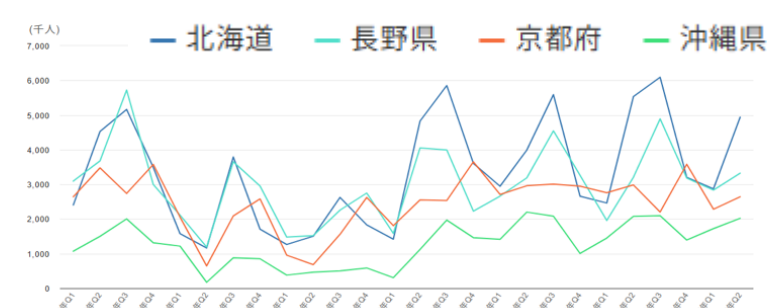
国内居住者による長野県の旅行者数

- 国内居住者は、同甲信越地方の**新潟県・山梨県**を上回る**旅行者数**を誇り、その数は京都府に匹敵。

【長野県 vs 新潟県、山梨県】



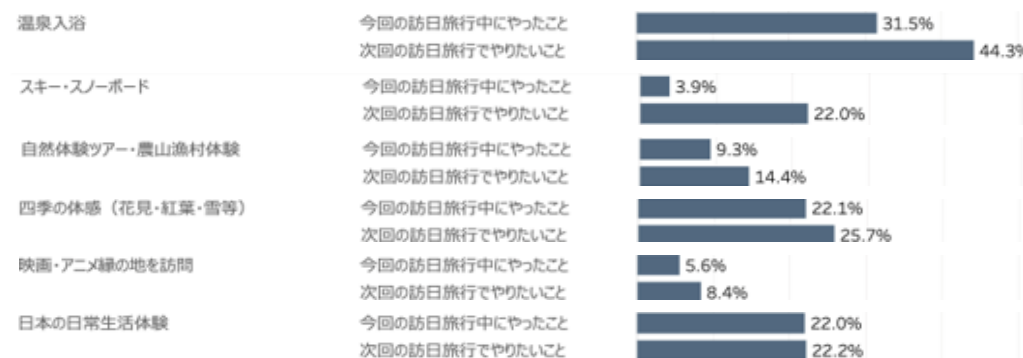
【長野県 vs 北海道、京都府、沖縄県】



(出所) いずれもRAIDA 感染症回復：旅行 旅行者数(旅行目的：観光・レクリエーションのみ)
※日本国内居住者の日本国内の旅行・観光における旅行者数の調査データを指す

訪日観光客の訪日旅行に対する期待内容

- 訪日観光客は訪日回数増加により**モノ消費**より**コト消費**への期待が高まる傾向。



(出所) [JNTO 日本の観光統計データ](#)

観光における特色

- ✓ 国内居住者にはすでに一定の**観光魅力の認知**と**競争力を維持**しており、一方で、訪日観光客の**“コト消費”**を伴う観光志向に対して、長野県諏訪市にはそれらを満たす観光資源が豊富に存在し、**滞在型観光地としての発展性を有する**といえる。

諏訪湖における「SUWA LAKE FAUNTAIN PROJECT (仮)」の始動

■ プロジェクト内容

- 1) 諏訪湖に**新たなランドマーク**となる**“噴水”**と**“野外劇場”**を設置
- 2) 雄大な諏訪湖をバックに、**花火×噴水×野外劇場**を用いた**演劇・ライブショー**の開催

■ 諏訪市を訪問するきっかけへと繋げ、日本人及び外国人の認知向上を図ることで、**滞在型観光都市**を目指す。

○ 噴水・野外劇場でのライブショーのイメージ



(出所) いずれもchatGPTによる作成

「SUWA LAKE FOUNTAIN～水と祈りの物語～」(約25分間)

1. 湖の目覚め：諏訪大社の神が宿る水の伝説を、青と白の光と笛の音で表現。
2. 風と技の都：精密工業の街である諏訪を象徴し、時計のリズムとブラスの響きで描く。
3. 炎の祈り：御柱祭の熱気を噴水と花火と太鼓で再現し、木落としの迫力を伝える。
4. 彩の風景：四季の諏訪をカラフルな噴水で表現。
5. 祈りと未来：諏訪市の人と自然が共に生きる希望を描く。

○ 設置・稼働イメージ



(出所) Googleマップ

【設置場所/イメージ】

- ・ 諏訪湖間欠泉センター～諏訪湖畔公園にかけて、幅30～35m×奥行10～15mの舞台設置。湖面に張り出す半円形デッキ構造として防腐処理木材の使用し、湖水環境への耐久性×景観調和を両立。
- ・ 音楽+LED+ミスト+レーザーの使用で、湖畔の反射を活かした立体演出を実現。

【稼働イメージ】

- ・ 諏訪湖が凍結する期間を除く約8か月間(4～11月)の稼働、を前提とする。
- ・ 日中は噴水ショー、夜間は花火×噴水×野外劇場を用いたライブショーを開催。

ライブショーを通じて諏訪市の**歴史・ストーリーを体感**、
諏訪市の**豊富な観光資源の認知・利用を促す**ことに繋げる。

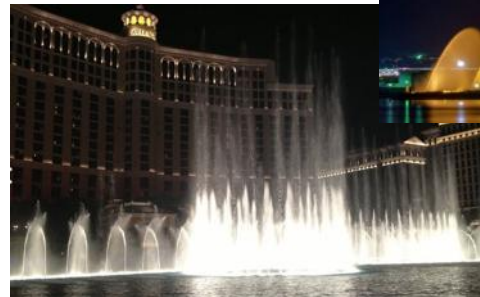
- 花火、噴水、野外劇場でのショーを活用した観光客誘致は国内外の主要都市でも実績があり、**街のシンボル**の一つとなりうる。これらは水辺との親和性が高く、諏訪湖の景観魅力を高めるものであることに加え、長野県が策定した「**諏訪湖創生ビジョン**」とも合致する。

◆ 噴水付き本格的野外劇場は日本では稀有なため、**SCOTの代表作などは1年に1度利賀村の劇場でしか見られない。**

○ 国内外における花火・噴水の実例



長岡まつり大花火大会
(出所) [にいがた観光ナビ](#)



ベラージオの噴水ショー
(出所) [旅行のクチコミと比較サイト フォートラベル](#)



びわこ花噴水
(出所) [びわ湖大津トラベルガイド](#)



○ 国内における野外劇場での演劇ショーの実例



SCOTサマーシーズン
(富山県南砺市利賀村)
(出所) [富山県観光公式サイト](#)とやま観光ナビ



野外劇場TAOの丘(大分県竹田市)
(出所) [野外劇場TAOの丘HP](#)

花火×噴水×野外演劇ショーの取組は、**諏訪市が掲げる諏訪湖創生ビジョンの実現にも繋がる。**

(参考) 諏訪湖創生ビジョン

「人と生き物が共存し、誰もが訪れたくなる諏訪湖」を長期ビジョンとし、これを実現するため、水環境保全やまちづくり等の視点ごとに以下の4つの姿を目指します。

- 清らかで人々が親しむことができる湖水・湖辺
- 多種多様な生き物を育む湖
- 人々が憩い、やすらげる水辺空間
- 諏訪湖の恵みを知り、育つ学びの場

- 噴水に使用する水は**諏訪湖の水を浄化の上利用**し、サステナブルツーリズムの実現を目指す。
※サステナブルツーリズムとは、地域の自然環境や文化、伝統などを守りながら、地域資源を持続的に保つことができるような旅行や観光業の取り組みの総称
- 現行の諏訪湖水質保全計画は、外部からの流入汚染対策と内部の汚染物資除去を実行するものであるが、新計画（案）では、**噴水を活用した湖水そのものの水質浄化を行う**ことにより、今夏、諏訪湖を悩ませる環境課題の解決に貢献するとともに、**演出＋環境技術一体化のエンターテインメントを実現**する。

諏訪湖では今夏、マツモやクロモなどの沈水性の藻が大量発生し、大きな社会課題に。

○ 諏訪湖や地域住民が抱える環境課題

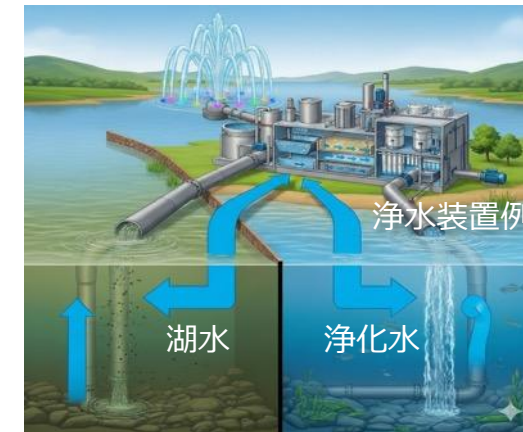
- ✓ [「力ではもう限界」 諏訪湖で藻が大量発生、観光や競技に影響](#)
(2025/9/5毎日新聞)
- ✓ [「大量の藻」がカーテン状に…長野・諏訪湖で異常事態](#)
(2025/9/9FNNプライムオンライン)

○ 原因

- ✓ 事業所や家庭から垂れ流されていた排水の中に大量の窒素やリン（栄養塩）が含まれており、それが湖沼に流入したことにある。
(出所) [諏訪湖におけるラン藻の長期変動と生態系構造の変化](#)
- ✓ 近年の気候変動により、雨が少ないことから水温が高い状態が保たれ、水草・藻が繁殖しやすい適温が続いていることも要因と思われる。
(出所) [「大量の藻」がカーテン状に…長野・諏訪湖で異常事態](#)

【新】SUWA LAKE FAUNTAIN 水質保全計画（案）

- 段階的に清浄化された浄化水を演出に利用する。



- ✓ 湖水の取水→ 前処理槽（沈殿＋スクリーン）→ 濾過装置（砂＋活性炭）→ 紫外線殺菌・循環タンク・噴水ポンプを経由の上使用。→ 使用後の水は湖に戻し、**水質改善装置**として利用を継続する。
- ✓ 水質以外にも、観覧者の健康被害を防ぐためノズルの方向調整や風向きセンサーを導入し、**観覧安全設計**を実現する。

- 諏訪市における宿泊施設の収容人員は、約4,400名程度※だが、近年のは新形態の宿泊施設や古民家再生による一棟貸し民泊等の新規オープンが続き、さらに**建築資源の有効活用**の取組などの**促進**も広がる。
- 自治体による促進支援や事業者の環境配慮への取組をシナジーとし、**諏訪市の地方創生に繋げる三方よしの実現**を目指す。

※（出所）[令和5年観光動態要覧 信州諏訪](#)

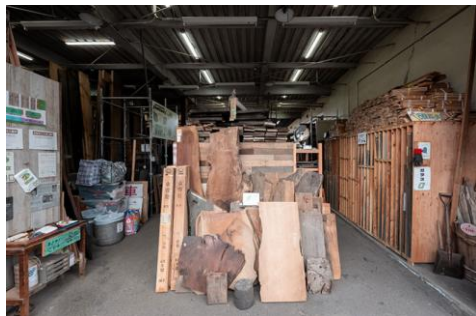
諏訪市による空き家や古民家活用の促進

- ✓ “**空き家及び古民家等の活用に関する連携協定**”を締結し、市内の**空き家、古民家及び古材の利活用促進等**を目指す。

（出所）[空き家及び古民家等の活用に関する連携協定について](#)



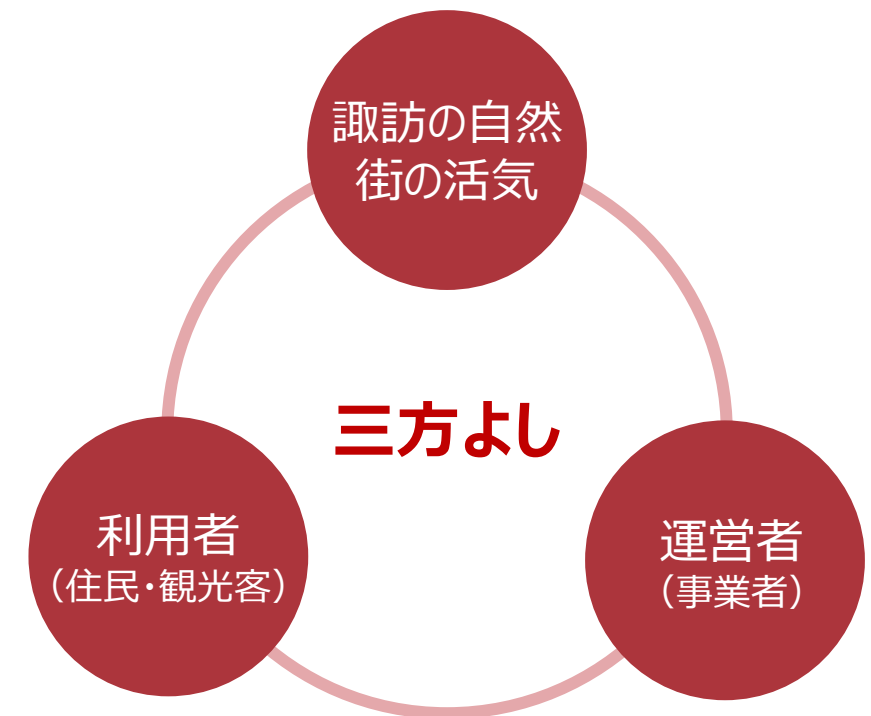
地元企業「ReBuilding Center JAPAN」（リビセン）の存在



- ✓ リビゼンは、諏訪市を拠点とする解体された古民家などから回収した建材や家具等の修繕販売を行う。
- ✓ リビセンは**近年の上諏訪移住、開店ラッシュの立役者**ともいわれ、地元信用金庫や不動産会社との協同も開始し、**諏訪市における古民家再生と、地方創生を実現する新しい街づくり**へ貢献している。

（出所）[1. 長野県諏訪市からエリアリノベーションの街づくりを発信する「リビセン」](#)

（出所）[上諏訪に移住・開店ラッシュなぜ？ 立役者は「リビセン」](#)



観光を通じた**地域活性化**に取り組むとともに、**環境課題の解決**を図り、諏訪市を“**自然と街**” “**利用者**” “**運営者**”の**三方よしのサステナブルシティ**へと進化させる。

- 先行プロジェクトの計画を参考として試算し、本プロジェクトはサステナブルツーリズムの実現のため、既存の資金調達枠組みの活用を検討する。
- また波及効果については、訪日観光客数の増加による波及効果を一定程度見込んでいる。

算出根拠

資金 調達	整備費：噴水	13.5億円	ODAIBAファウンテン（仮称） ^{*1} の整備費26.4億円より、設置規模半分程度を想定
	ランニングコスト	0.5億円/年	ODAIBAファウンテン（仮称） ^{*1} の保守管理費 2 億円より、設置規模を半分且つ、諏訪湖の湖水の循環再利用を想定
	整備費：舞台	(8億円)	（民間事業者に建設と保守管理（排水の水質浄化・水質管理の実施）を委託、イベント誘致での投資回収をサポートし、財政支出を極力抑える）
	市税	4億円	諏訪市の令和 7 年度予算 ^{*2} の1.76%程度を想定
	グリーン債	10億円	諏訪湖の水質保全のためのグリーンボンド ^{*3} を利用
	波及効果	9億円/年	インバウンドの年間延宿泊者数増による効果：毎年約9億円 長野市同等に伸長し対諏訪市8万人/年増 宿泊観光地消費額11,452円より簡易算出

〇劇団・エンターテインメント集団誘致

諏訪市を主体に、イベントを企画するベンチャー企業の立ち上げを図る



設立したベンチャー企業が、演劇・ライブショーの企画・誘致を図り、同時に当該企業を通じた諏訪地域に新たな雇用の創出に繋げることを目指す。